

春・夏の大会に続き3連覇

琴田スポーツ少年団

市内のスポーツ少年団14チームが参加して、9月3日と9日に旭市スポーツ少年団秋季野球大会が東総運動広場などを会場に開かれました。決勝では、琴田スポーツ少年団が富浦オーシャンを破り、春、夏の大会に続き見事3連覇を達成しました。優勝した琴田スポーツ少年団は、現在行われているろうきん杯に出場しています。



皆さんのご意見・提案をお寄せください

地区懇談会を開催しています



▲矢指小（10月19日）

市長が直接市民の皆さんと話し合い、「自立・共生・協働」による誰もが住みよいまちづくりのための意見・提案や、地域の課題をお寄せいただく地区懇談会を、市内15の会場で10月16日から開催しています。よりよいまちづくりの実現のために皆さんの参加をお待ちしています。

開催日程

時間／午後6時30分～8時30分

日程	会場
11月3日(金)	共和小学校体育館
11月4日(土)	中央小学校体育館
11月6日(月)	干潟小学校体育館
11月8日(水)	富浦小学校体育館
11月13日(月)	豊畑小学校体育館
11月15日(水)	琴田小学校体育館
11月16日(木)	飯岡小学校体育館
11月17日(金)	三川小学校体育館

見て、摘み取って楽しんだ

出清水コスモスまつり



季節になると、ゲンジボタルが舞い、菜の花やシランの咲く里として地区の人たちが管理している海上地域蛇園の出清水で10月15日、コスモスまつりが開かれました。約37,000平方メートルの敷地に咲くコスモスは、直前の強風などの影響で本数は例年より少なめでしたが、それでも花摘みを楽しむ方や花に囲まれて記念撮影をする親子連れなど、思い思いに楽しむ大勢の姿が見られました。

卓球で江戸川区と交流

スポーツを通じて都市の子どもたちと交流を図ろうと、9月30日と10月1日の2日間にわたって、県立海上キャンプ場体育館を会場に、江戸川区との卓球交流会が行われました。

江戸川区からは、中学校5校から35人の生徒が参加、旭市では4中学校から40人が参加し、対戦相手を順番に変えて交流試合を行いました。

夕方は、旭市産の肉や野菜を使ったバーベキューに舌つつみし、2日目は、元日本卓球選手権チャンピオンの三木圭さんと日本卓球協会公認コーチの古川敏明さんによる指導会も行われました。

これからも、スポーツを通じて子どもたちの交流が深まることが期待されます。



「キャッツ」が優勝

旭市秋季野球大会

37チームが参加して9月3日から熱戦が繰り広げられた、旭市秋季野球大会。

10月8日に旭スポーツの森公園野球場で行われた決勝戦では、キャッツと朋和産業が対戦し、5対3でキャッツが優勝を飾りました。



一生懸命がんばりました！ 海上中2年生が職業体験



地域の大人が先生になって子どもたちに仕事を体験してもらった職業体験学習が、9月28日、29日の2日間にわたり、海上中2年生137人が参加して行われました。市内のケーキ屋さんでは、焼きあがったケーキを1個ずつ切って販売できるようにする作業を体験しました。子どもたちは、ただ仕事を行うだけではなく、外から見ているだけではなかなかわからない、働くことの喜びや大切さを学んでいました。

これからもお元気で 市長が100歳の長寿をお祝い

今年市内で100歳を迎えるお年寄り5人の方に、市から長寿祝金、国から内閣総理大臣の祝状と記念品として銀杯が贈られました。市長と保健所の所長が、ご自宅や入所している施設を訪問し、長年にわたって社会に貢献され、100歳の長寿を達成したお祝いと、これからもお元気で過ごしていただけるよう高齢者の方々を激励しました。

▶石橋作次郎さん（椎名内）



東関東吹奏楽コンクールで銀賞を受賞 飯岡小音楽部



◀毎日の練習に励む音楽部児童

千葉県、茨城県、栃木県、神奈川県の実験校が演奏を競う第12回東関東吹奏楽コンクールが9月10日、茨城県立県民文化センターで開催され、2年連続4回目の出場となる飯岡小音楽部は日ごろの練習の成果を披露し、24校が出場した小学校コンクール部門で銀賞を受賞しました。

同部は、8月に千葉県文化会館で開催された第48回千葉県吹奏楽コンクール小学校コンクール部門で金賞を受賞し、参加67校のなかから県代表11校のひとつに選ばれ、東関東吹奏楽コンクールの出場を決めました。

歌とトークの道徳講演会 大野靖之さんが小中学校でライブ

シンガーソングライターの大野靖之さんが、9月25日、干潟ライオンズクラブなどの招きで古城小学校と干潟中学校を訪れ、歌とトークの道徳講演会を行いました。

大野さんは、命や家族をテーマにした歌を歌い続けていることから「歌う道徳講師」と呼ばれ、全国各地の学校で道徳ライブを行っています。

この日最初に訪れた古城小学校では、ギターを弾きながらデビュー曲「心のノート」を歌って登場。ほくを「やっくんと呼んでください」と呼びかけると、子どもたちが「やっく〜ん！」と応え、会場はたちまち和やかな雰囲気…。このあと、澄んだ歌声でオリジナル曲などを披露し、トークでは、5年前に亡くなった母の思い出を話しながら「夢は必ずかなうもの、夢のつぼみを探そう」と語りかけました。



▲子どもたちに向けて歌う大野靖之さん（古城小）

交通安全運動出動式 県警音楽隊の演奏会も

交通ルールと交通マナーを守り、事故防止を図ろうと、9月21日から10日間にわたって行われた秋の全国交通安全運動。9月24日には、旭スポーツの森公園を会場に、旭警察署による交通安全運動出動式が行われました。出動式では、ミスセタの2人が女性警察官の姿で登場し、会場内をオープンカーでパレード、このあと、総合体育館前で県警音楽隊による演奏会とチラシの配布などを行って、集まった市民に交通安全を呼びかけました。

